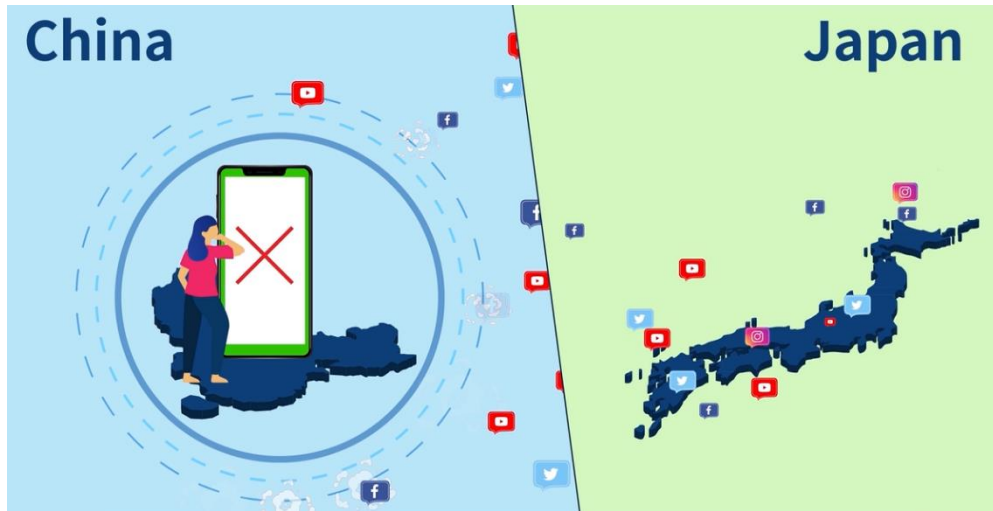


Corporate Profile

株式会社ACD 会社案内

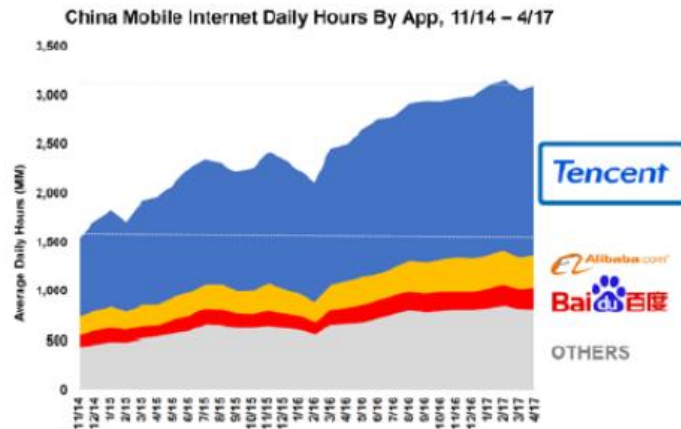
商号	株式会社ACD (ACD Inc.)
設立日	2016年(平成28年)3月1日
本店所在地	〒135-8527 東京都江東区辰巳3-9-27 東京スカイゲート7階
代表取締役	古居 弘道
資本金	90,000,000円 (資本準備金 20,000,048円)
株主及び出資比率	CX株式会社 : 63.3% ANAホールディングス株式会社 : 31.7% 国分グループ本社株式会社 : 5%
主な事業内容	ANA CARGO DIRECT事業 マルチリンガルカート事業 WeChatミニプログラム開発事業 各種決済事業





中国では厳しい情報検閲により、
日本で普段利用されている
Google、Facebook、LINEなどは
一切閲覧する事が出来ません。

中国に情報を届けるには**中国のサービス上**で発信するしか選択肢がないです。



 **Tencent 腾讯**

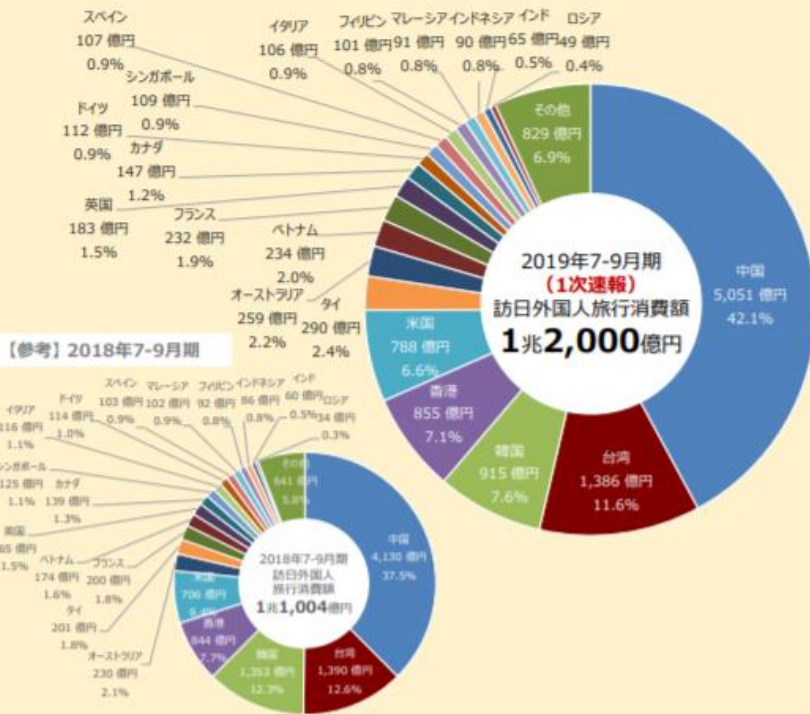
中国人は1日4～5時間スマホを見ていると言われており、
その内の50%以上がWeChatを運営している
Tencent系のサービスを利用しています。

中国人が日常で最も利用しているWeChatで情報発信する事が最も合理的。

地政学・文化・言語的にも日本との相性が抜群に良い

2019年7-9月期の訪日外国人旅行消費額は1兆2,000億円（前年同期比9.0%増）と推計される。国籍・地域別では、**中国**が5,051億円（構成比42.1%）と最も大きく、次いで**台湾**1,386億円（同11.6%）、**韓国**915億円（同7.6%）、**香港**855億円（同7.1%）、**米国**788億円（同6.6%）の順である。

【図表1】国籍・地域別 訪日外国人旅行消費額と構成比



※観光庁サイトより引用(2019年7-9月期1次速報)

① 好立地

2、3時間で行き来できる近い国に600兆円という世界最大の消費市場があるのは有利な立地です。実際にインバウンド消費額は圧倒的に中国人が多いです。

② 文化の近さ


日本と同じで漢字を使う文化で、食文化も比較的近いです。肌質や骨格も近いのでアパレル・化粧品などの日本製品は受け入れられやすいと言えます。Tmallの独身の日には5年連続日本製品が最も売られています。

③ 言語

中国では1つの言語で14億人と相対できます。例えば、東南アジアであれば国毎に言語対応・ローカル対応が必要になります。

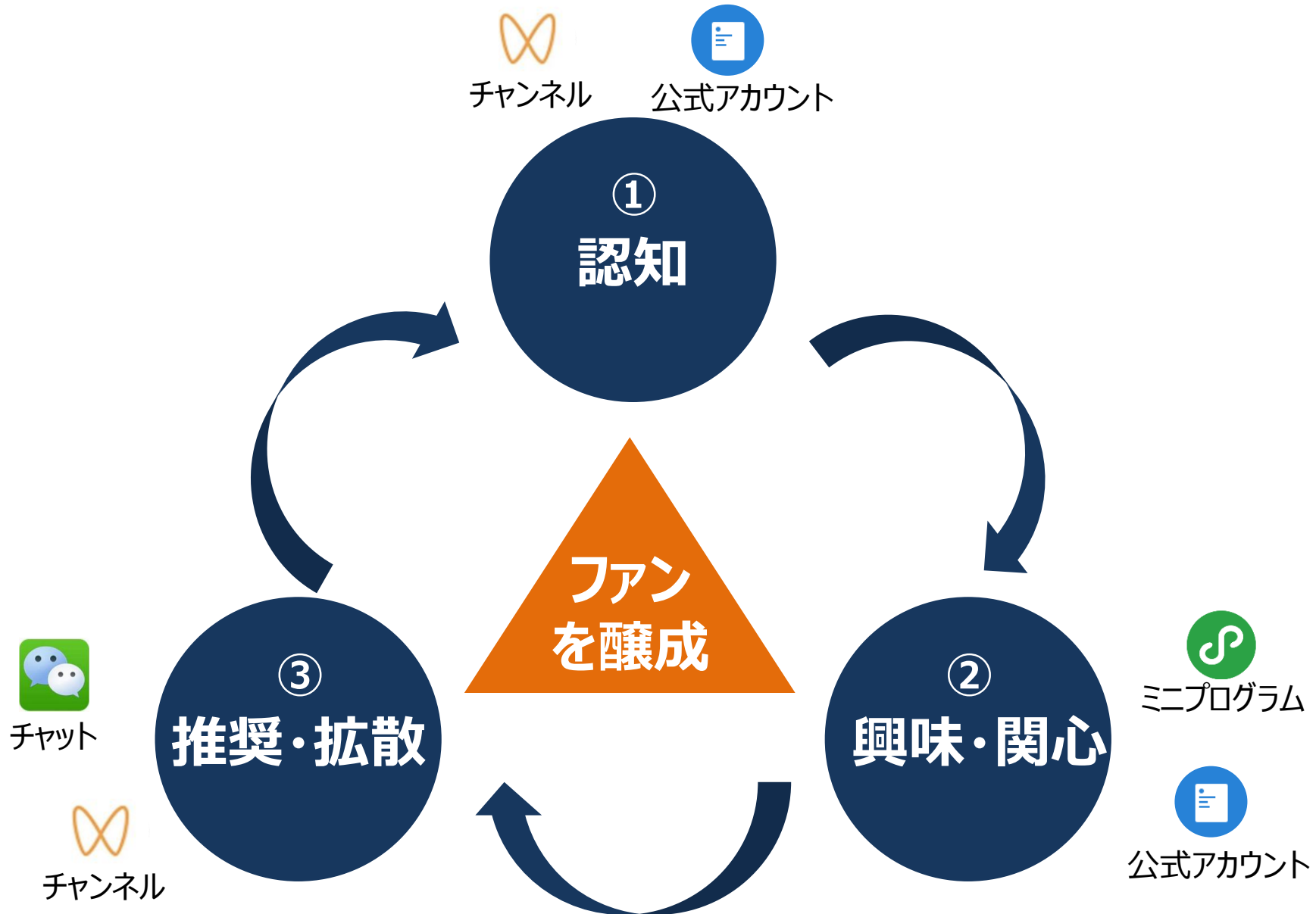
● 圧倒的なユーザー数

WeChat	月間アクティブユーザー
	12億人
 ミニプログラム	8億人
 モーメンツ	8.5億人
 チャンネル	3億人

	国内月間アクティブユーザー
	8,600万
	4,500万
	3,300万

● “認知～マネタイズ”がワンプラットフォームで完結できる







	サーチプラン 認知環境の構築	ベーシックプラン ミニプログラムを用いたOMO施策	スタンダードプラン OMO施策+認知施策
特徴	MEO施策(Baidu, Tencent)	各種OMO・マネタイズ施策	WeChat ワンストップ施策
初期費用	0円	0円	0円
月額費用	9,900円(税込)	39,800円(税込)	59,800円(税込)
マーケティング 5A	認知 (Aware)	✓	✓
	訴求 (Appeal)	✓	✓
	調査 (Ask)	✓	✓
	行動 (Act)		✓
	推奨 (Advocate)		✓
	Channels (ショートムービー発信)		
			✓